正の数, 負の数 (5)

- 【1】次の問いに答えなさい。
- (1) 絶対値が 4.1 よりも小さな整数は何個ありますか。
- (2) $-\frac{8}{3}$ よりも大きくて、1.3 よりも小さい整数をすべて答えなさい。
- (3) -1.5 よりも小さな整数のうち、もっとも大きな数を答えなさい。

答え (1) (3)

【2】下の7つの数について、次の問いに答えなさい。

+4, -2.7, 0.5, -5.4, $+\frac{3}{2}$, $-\frac{1}{4}$, $+\frac{10}{3}$

- (1) 絶対値がもっとも大きい数を答えなさい。
- (2) 絶対値が 2 より小さい数をすべて答えなさい。
- (3) 数直線上で、0 にもっとも近い数を答えなさい。

答え (1) (2)(3)

【3】次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) -9, -5

 $(2) + \frac{5}{3}, -2.7$

(3) -2.5, -4.9, +3.6

 $(4) -\frac{6}{7}, -\frac{8}{3}, -1.5$

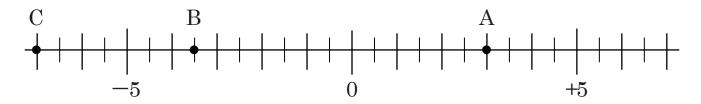
答え(1)

(2)

(3)

(4)

【4】次の数直線で、点A、B、Cに対応する数を、整数または小数で答えなさい。 また、①、②、③の数に対応する点を、数直線上に表しなさい。



① +4.5 ② + $\frac{1}{2}$ ③ - $\frac{9}{2}$